

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

衛生環境研究所の運営について

当施設は、京都市民の皆様の健康危機である感染症・食中毒の予防や検査、食の安全を守るために食品衛生に関する検査、環境保全のための検査や常時監視などを行う検査・研究機関であり、大正9年に開設されました。

令和元年12月からは京都府保健環境研究所と京都市衛生環境研究所の合築施設として共同運営しています。

施設の主な取組（概要）

○ 検査・研究事業

感染症や食品衛生をはじめ、環境保全等に関する各試験検査、研究等を行っています。

○ 講座の企画・実施

公衆衛生等に係る普及啓発の講座等の開催や他部局と連携した環境教育の取組を行っています。

○ 情報提供等

市民の皆様に役立つ感染症予防の情報提供や医療従事者向けの情報配信等を行っています。



施設運営に関する支出・収入（概数）

<支出>

施設の運営等に係る経費 565,568千円（A）

	人件費 472,000千円
運営・管理費等 93,568千円	

<収入>

(B)

(A) - (B)

手数料 850千円 (0.15%)	差額 564,718千円 (99.85%) 市民の皆様からの税金を活用（公費で負担）
いざれも概数 1千円単位で四捨五入	

当施設の業務は、行政検査が多くを占めています。また、市民からの依頼に基づく検査も行っています。

<研究所の検査手数料> ※手数料は検査項目に応じて金額が異なります。

市民等からの依頼に基づく検査：1件当たり 300円～21,500円

行政検査：手数料なし

<令和5年度の検査実施の状況> 約47,200件（うち市民からの依頼に基づく検査783件）